

## 第6次病院事業健全化計画（平成30年度実績）

項 目	重 点 課 題	取 組 状 況
<b>I 患者を主体とした病院づくり</b> 1 患者に信頼される診療体制      2 患者に安心される療養環境      3 患者に満足される病院づくり	若手医師の確保  救急体制の充実  院外処方の実施  健診の拡充  入院セットの導入  HCUの8床利用促進（再掲）  入院サポート体制の整備  時間外の診察予約受付開始  接遇の改善  院内会議の見直し  「ご意見箱」の名称変更	後期研修医の内科専門医制度の開始  救急専従医配置（6月～9月）  原則、院外処方  通院二日人間ドックコースの新設  入院セットの導入（平成31年4月予定）  HCU看護体制の強化による患者受入の増加（再掲）  患者支援センターの開設  他医療機関から診察予約受付の時間延長（平日の17：05～19：00の約2時間）  接遇研修の実施 あいさつ運動の実施  会議の構成人数や会議の整理 災害医療運営委員会の設置  「ご意見箱」から「患者さまの声」に変更
<b>II 特色ある病院づくり</b> 安全・安心な医療の推進   災害対応の実施	安全・安心な医療の推進   災害対応の実施	院外処方せんへの検査値記載の実施 感染防止対策における他医療機関との連携実施 医療安全対策における他医療機関との連携実施  DMAT隊の派遣（倉敷市へ派遣）
<b>III 継続を前提とした安定経営の推進</b>  医療環境の変化と経営戦略	医師の確保  看護師の確保  経営改善の推進  職員のモチベーション向上	医学生等の病院見学等に係る交通費助成の実施  認定看護師資格取得経費助成金交付の実施  経営企画室を新設 医療コンサルタント導入  医師の多面的人事考課の導入